

iFreeNEXT ムーンショットインデックス

運用報告書（全体版） 第1期

（決算日 2022年7月8日）

（作成対象期間 2021年7月9日～2022年7月8日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型	
信託期間	無期限（設定日：2021年7月9日）	
運用方針	投資成果をS&P Kensho Moonshots指数（円ベース）の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ムーンショットインデックス・マザーファンドの受益証券
	ムーンショットインデックス・マザーファンド	イ. 米国の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。） ロ. 株価指数先物取引 ハ. 米国株式の指数との連動をめざすETF（上場投資信託証券）
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国の株式に投資し、投資成果をS&P Kensho Moonshots指数（円ベース）の動きに連動させることをめざしてあります。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			S&P Kensho Moonshots 指数 (配当込み、円ベース)		株式組入率 比	株式先物率 比	投資信託 組入比率	純資産額
	(分配落)	税入 分配金	期中 騰落率	(ベンチマーク)	期中 騰落率				
1 期末(2022年7月8日)	円 5,741	円 0	% △42.6	5,631	% △43.7	% 93.1	% 3.7	% 3.1	百万円 644

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S&P Kensho Moonshots指数 (配当込み、円ベース) は、S&P Kensho Moonshots指数 (配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 組入率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) ベンチマークは、設定日を10,000として指数化したものです。

- *分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- *分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- *ベンチマークはS&P Kensho Moonshots指数（配当込み、円ベース）です。

■基準価額・騰落率

設定時：10,000円

期末：5,741円（分配金0円）

騰落率：△42.6%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を通じてベンチマークの動きに連動させることをめざして運用を行った結果、ベンチマークが下落したことを受け、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

iFreeNEXT ムーンショットインデックス

年 月 日	基 準 価 額		S&P Kensho Moonshots 指数 (配当込み、 円ベース) (ベンチマーク)		株 式 組 入 率 株 比	株 式 先 物 率 株 比	投 資 組 資 益 入 信 証 比	託 券 率 信 証 比
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率				
(期首) 2021年 7月9日	円 10,000	% -	10,000	% -	% -	% -	% -	% -
7月末	9,465	△ 5.4	9,450	△ 5.5	61.0	9.2	30.7	
8月末	9,674	△ 3.3	9,660	△ 3.4	65.4	4.9	31.5	
9月末	9,403	△ 6.0	9,381	△ 6.2	55.8	4.3	40.6	
10月末	10,111	1.1	10,113	1.1	81.4	5.5	13.8	
11月末	9,195	△ 8.1	9,172	△ 8.3	82.5	4.0	13.8	
12月末	8,229	△17.7	8,167	△18.3	72.6	6.0	21.8	
2022年 1月末	6,050	△39.5	5,932	△40.7	67.9	6.8	25.9	
2月末	6,174	△38.3	6,050	△39.5	62.9	6.4	31.2	
3月末	6,796	△32.0	6,686	△33.1	85.2	5.8	9.2	
4月末	5,601	△44.0	5,463	△45.4	80.6	6.4	13.2	
5月末	5,462	△45.4	5,325	△46.8	75.7	6.2	18.2	
6月末	5,238	△47.6	5,115	△48.8	90.0	6.1	4.1	
(期末) 2022年 7月8日	5,741	△42.6	5,631	△43.7	93.1	3.7	3.1	

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2021.7.9～2022.7.8)

■米国株式市況

米国株式市況は、当作成期前半は上昇しましたが、後半は下落しました。

米国株式市況は、当作成期首から、良好な経済指標および企業決算の発表が続いたことなどにより上昇しました。2021年9月末にかけては、米国の量的金融緩和の早期縮小観測や連邦政府の債務上限問題、増税への不透明感などから株価は下落しましたが、10月に入ると、債務上限問題の一時棚上げや良好な企業決算の発表を受け、株価は再び上昇しました。その後も、CPI（消費者物価指数）の上昇加速を受けて早期利上げ観測が強まったことや、新型コロナウイルスの新変異株への警戒感が広がったことなどから一時的に下落する局面はあったものの、良好な経済指標の発表が相次いだことなどから、年末にかけて株価は高値圏で推移しました。2022年に入ると、FRB（米国連邦準備制度理事会）による金融引き締め懸念で金利が上昇したことや、ロシアによるウクライナ侵攻で地政学リスクが顕在化したことなどが懸念され、3月半ばにかけて株価は下落しました。3月後半は、FRBの利上げ決定で悪材料出尽くし観測が強まったことなどから株価は一時反発しましたが、4月以降は、インフレ率の高止まりやFRBによる利上げ加速で金利が上昇したこと、また住宅関連などの経済統計が悪化して景気の先行きに対する懸念が高まったことなどから、当作成期末にかけて株価は下落しました。

■為替相場（米ドル／円）

米ドル為替相場は対円で上昇（円安）しました。

米ドルの対円為替相場は、当作成期首よりおおむねレンジ内で推移しましたが、2021年9月には、利上げ観測の高まりなどから上昇しました。10月以降も、日米金融政策の方向性の違いが米ドルの上昇要因となりました。2022年に入ってから、レンジ内での推移が続いた後、3月にFRB（米国連邦準備制度理事会）が政策金利見通しを大幅に引き上げたことに対して、日銀は指値オペを行い長期金利上昇の抑制を図るなど、日米の金融政策の相違がより明確となって、円安米ドル高が大きく進行しました。4月に入ってから、米国金利が上昇したことなどから、さらに米ドルは上昇しました。その後は、米国景気への懸念などからリスク回避姿勢が強まり、米ドルは下落する局面もありましたが、当作成期末にかけては、米国でのインフレ率の上昇から追加利上げ幅を巡る観測が高まり、上昇しました。

ポートフォリオについて

(2021.7.9～2022.7.8)

■当ファンド

当作成期を通じて、「ムーンショットインデックス・マザーファンド」の受益証券の組入比率をおおむね100%程度に維持しました。

■ムーンショットインデックス・マザーファンド

ファンドの資産規模、資金動向や売買コストの抑制等を勘案しながら、外国株式（預託証券を含む。）、外国株式先物およびETF（上場投資信託証券）を組み入れて運用を行い、組入比率の合計を純資産総額の100%程度に維持しました。

*マザーファンドのベンチマークは以下の通りです。

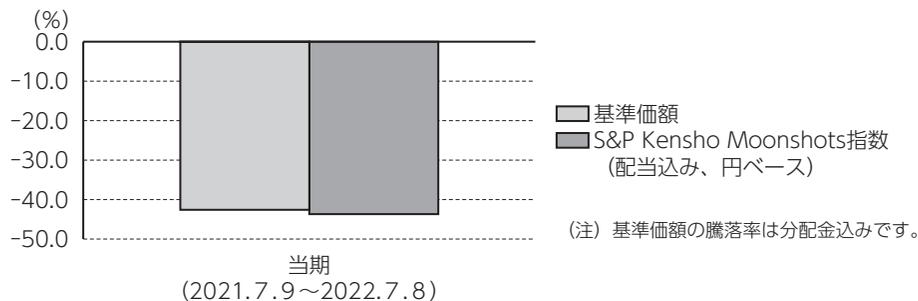
組入ファンド	ベンチマーク
ムーンショットインデックス・マザーファンド	S&P Kensho Moonshots指数（配当込み、円ベース）

ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は△43.7%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は△42.6%となりました。

マザーファンドで組み入れている先物の原資産がベンチマークと異なることや、マザーファンドで組み入れているポートフォリオの騰落率とベンチマークの騰落率との差異が、かい離要因となりました。その他、運用管理費用やマザーファンドにおける売買委託手数料および保管費用等のコスト負担がかい離要因として挙げられます。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



*ベンチマークはS&P Kensho Moonshots指数（配当込み、円ベース）です。

分配金について

当作成期は、分配対象額が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2021年7月9日 ～2022年7月8日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	—

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

運用方針に基づき、「ムーンショットインデックス・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持します。

■ムーンショットインデックス・マザーファンド

運用方針に基づき、ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行ってまいります。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2021.7.9~2022.7.8)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	59円	0.770%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は7,713円です。
(投 信 会 社)	(31)	(0.396)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(27)	(0.352)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.022)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	49	0.640	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(42)	(0.542)	
(先物・オプション)	(0)	(0.002)	
(投資信託受益証券)	(7)	(0.097)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.003	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.002)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.001)	
そ の 他 費 用	8	0.102	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(7)	(0.095)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	117	1.515	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

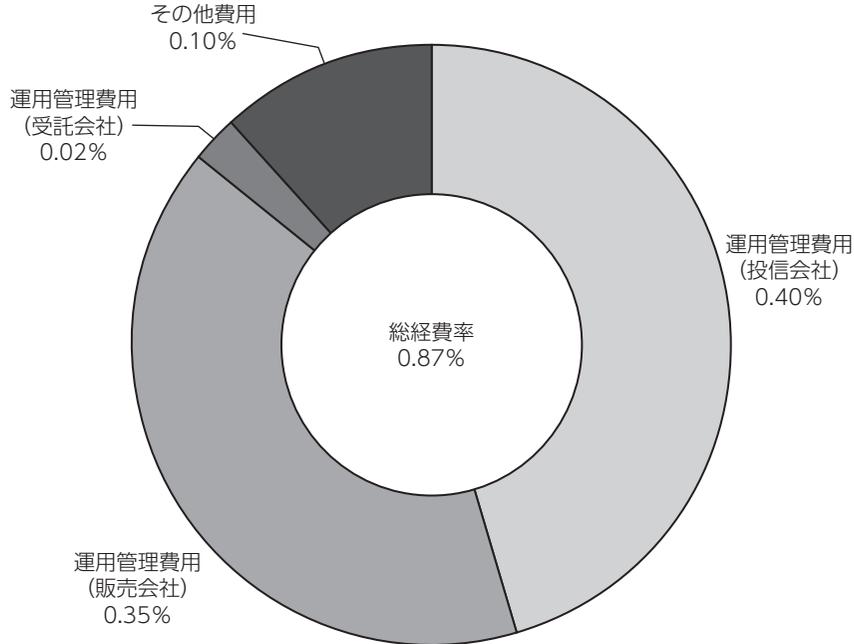
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.87%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年7月9日から2022年7月8日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ムーンショットインデックス・マザーファンド	1,234,618	1,071,227	119,624	118,447

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年7月9日から2022年7月8日まで)

項 目	当 期
	ムーンショットインデックス・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,081,893千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	429,751千円
(c) 売買高比率 (a)÷(b)	4.84

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

設定時保有額	当作成期中設定額	当作成期中解約額	当作成期末保有額	取 引 の 理 由
百万円	百万円	百万円	百万円	当初設定時における取得とその処分
300	-	100	200	

(注1) 金額は元本ベース。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	当 期 末	
	口 数	評 価 額
	千口	千円
ムーンショットインデックス・マザーファンド	1,114,993	644,800

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年7月8日現在

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
ムーンショットインデックス・マザーファンド	644,800	99.5
コール・ローン等、その他	3,031	0.5
投資信託財産総額	647,832	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=136.06円です。

(注3) ムーンショットインデックス・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（636,490千円）の投資信託財産総額（661,653千円）に対する比率は、96.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年7月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	647,832,415円
コール・ローン等	3,031,477
ムーンショットインデックス・マザーファンド(評価額)	644,800,938
(B) 負債	2,879,978
未払解約金	702,560
未払信託報酬	2,161,785
その他未払費用	15,633
(C) 純資産総額(A-B)	644,952,437
元本	1,123,494,498
次期繰越損益金	△ 478,542,061
(D) 受益権総口数	1,123,494,498口
1万口当り基準価額(C/D)	5,741円

* 期首における元本額は300,000,000円、当作成期間中における追加設定元本額は1,256,098,434円、同解約元本額は432,603,936円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は5,741円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は478,542,061円です。

■損益の状況

当期 自2021年7月9日 至2022年7月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 705円
受取利息	228
支払利息	△ 933
(B) 有価証券売買損益	△269,478,316
売買益	56,529,412
売買損	△326,007,728
(C) 信託報酬等	△ 4,459,793
(D) 当期損益金(A + B + C)	△273,938,814
(E) 追加信託差損益金	△204,603,247
(配当等相当額)	(△ 821)
(売買損益相当額)	(△204,602,426)
(F) 合計(D + E)	△478,542,061
次期繰越損益金(F)	△478,542,061
追加信託差損益金	△204,603,247
(配当等相当額)	(△ 821)
(売買損益相当額)	(△204,602,426)
繰越損益金	△273,938,814

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	0
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	0
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	0
(h) 受益権総口数	1,123,494,498口

S&P Kensho Moonshots指数はS&P Dow Jones Indices LLCの商品であり、これを利用するライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS & P®は、Standard & Poor's Financial Services LLC (「S & P」) の登録商標で、Dow Jones®は、Dow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」) の登録商標です。インデックスに直接投資することはできません。iFreeNEXT ムーンショットインデックス (以下、当ファンドと言います) は、S P D J I、Dow Jones、S & P、それらの各関連会社 (総称して「S&P Dow Jones Indices」) によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではありません。S&P Dow Jones Indicesは当ファンドの所有者またはいかなる一般人に対して、株式全般または具体的に当ファンドへの投資の妥当性、あるいは全般的な市場のパフォーマンスを追跡するS&P Kensho Moonshots指数の能力に関して、明示または黙示を問わず、いかなる表明または保証もしません。インデックスの過去のパフォーマンスは、将来の成績を示唆または保証するものでもありません。S&P Kensho Moonshots指数に関して、S&P Dow Jones Indicesと大和アセットマネジメント株式会社との間にある唯一の関係は、当インデックスとS&P Dow Jones Indicesまたはそのライセンサーの特定の商標、サービスマーク、および商標名のライセンス供与です。S&P Kensho Moonshots指数は大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドに関係なく、S&P Dow Jones Indicesによって決定、構成、計算されます。S&P Dow Jones Indicesは、S&P Kensho Moonshots指数の決定、構成または計算において大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドの所有者のニーズを考慮する義務を負いません。S&P Dow Jones Indicesは当ファンドの価格および数量、または当ファンドの発行または販売のタイミングの決定、もしくは場合によっては当ファンドが将来換金、譲渡、または償還される計算式の決定または計算に関して、責任を負わず、またこれに関与したこともありません。

S&P Dow Jones Indicesは、当ファンドの管理、マーケティング、または取引に関して、いかなる義務または責任も負いません。S&P Kensho Moonshots指数に基づく投資商品が、インデックスのパフォーマンスを正確に追跡する、またはプラスの投資収益率を提供する保証はありません。S&P Dow Jones Indices LLCは投資または税務の顧問会社ではありません。免税証券のポートフォリオへの影響や特定の投資決断の税効果の評価は、税務顧問会社に相談してください。インデックスに証券が含まれることは、S&P Dow Jones Indicesがかかる証券の売り、買い、またはホルールドの推奨を意味するものではなく、投資アドバイスとして見なしてはなりません。

S&P DOW JONES INDICESは、S&P Kensho Moonshots指数またはその関連データ、あるいは口頭または書面の通信 (電子通信も含む) を含むがこれに限定されないあらゆる通信について、その妥当性、正確性、適時性、または完全性を保証しません。S&P DOW JONES INDICESは、これに含まれる過誤、遺漏または中断に対して、いかなる義務または責任も負わないものとします。S&P DOW JONES INDICESは、明示的または黙示的を問わず、いかなる保証もせず、商品性、特定の目的または使用への適合性、もしくはS&P Kensho Moonshots指数を使用することによって、またはそれに関連するデータに関して、大和アセットマネジメント株式会社、当ファンドの所有者、またはその他の人物や組織が得られる結果について、一切の保証を明示的に否認します。上記を制限することなく、いかなる場合においても、S&P DOW JONES INDICESは、利益の逸失、営業損失、時間または信用の喪失を含むがこれらに限定されない、間接的、特別、懲罰的、または派生的損害に対して、たとえその可能性について知らされていたとしても、契約の記述、不法行為、または厳格責任の有無を問わず、一切の責任を負わないものとします。S&P DOW JONES INDICESのライセンサーを除き、S&P DOW JONES INDICESと大和アセットマネジメント株式会社との間の契約または取り決めの第三者受益者は存在しません。

ムーンショットインデックス・マザーファンド

運用報告書 第1期 (決算日 2022年7月8日)

(作成対象期間 2021年7月9日~2022年7月8日)

ムーンショットインデックス・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

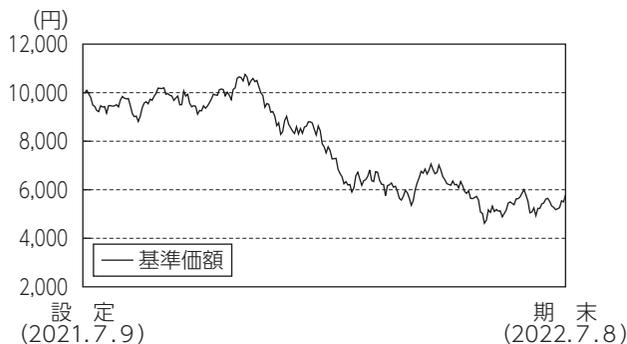
運用方針	投資成果をS&P Kensho Moonshots指数 (円ベース) の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. 米国の金融商品取引所上場および店頭登録 (上場予定および店頭登録予定を含みます。) の株式 (DR (預託証券) を含みます。) ロ. 株価指数先物取引 ハ. 米国株式の指数との連動をめざすETF (上場投資信託証券)
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		S&P Kensho Moonshots 指数 (配当込み、円ベース)		株式先物比率	株式先物比率	投資信託受益証券組入比率
	円	騰落率	ベンチマーク	騰落率			
(開市)2021年7月9日	10,000	-	10,000	-	-	-	-
7月末	9,469	△ 5.3	9,450	△ 5.5	61.0	9.2	30.7
8月末	9,684	△ 3.2	9,660	△ 3.4	65.5	4.9	31.5
9月末	9,419	△ 5.8	9,381	△ 6.2	55.8	4.3	40.6
10月末	10,135	1.4	10,113	1.1	81.4	5.5	13.8
11月末	9,223	△ 7.8	9,172	△ 8.3	82.6	4.0	13.8
12月末	8,258	△17.4	8,167	△18.3	72.7	6.0	21.8
2022年1月末	6,074	△39.3	5,932	△40.7	67.9	6.8	25.9
2月末	6,203	△38.0	6,050	△39.5	62.9	6.4	31.2
3月末	6,832	△31.7	6,686	△33.1	85.2	5.8	9.2
4月末	5,634	△43.7	5,463	△45.4	80.6	6.4	13.2
5月末	5,498	△45.0	5,325	△46.8	75.7	6.2	18.2
6月末	5,276	△47.2	5,115	△48.8	90.0	6.1	4.1
(期末)2022年7月8日	5,783	△42.2	5,631	△43.7	93.1	3.7	3.1

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) S&P Kensho Moonshots指数 (配当込み、円ベース) は、S&P Kensho Moonshots指数 (配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

設定時：10,000円 期末：5,783円 騰落率：△42.2%

【基準価額の主な変動要因】

ベンチマークの動きに連動させることをめざして運用を行った結果、ベンチマークが下落したことを受け、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 米国株式市況

米国株式市況は、当作成期前半は上昇しましたが、後半は下落しました。

米国株式市況は、当作成期首から、良好な経済指標および企業決算の発表が続いたことなどにより上昇しました。2021年9月末にかけては、米国の量的金融緩和の早期縮小観測や連邦政府の債務上限問題、増税への不透明感などから株価は下落しましたが、10月に入ると、債務上限問題の一時棚上げや良好な企業決算の発表を受け、株価は再び上昇しました。その後も、CPI (消費者物価指数) の上昇加速を受けて早期利上げ観測が強まったことや、新型コロナウイルスの新変異株への警戒感が広がったことなどから一時的に下落する局面はあったものの、良好な経済指標の発表が相次いだことなどから、年末にかけて株価は高値圏で推移しました。2022年に入ると、FRB (米国連邦準備制度理事会) による金融引き締め懸念で金利が上昇したことや、ロシアによるウクライナ侵攻で地政学リスクが顕在化したことなどが懸念され、3月半ばにかけて株価は下落しました。3月後半は、FRBの利上げ決定で悪材料出尽くし観測が強まったことなどから株価は一時反発しましたが、4月以降は、インフレ率の高止まりやFRBによる利上げ加速で金利が上昇したこと、また住宅関連などの経済統計が悪化して景気の先行きに対する懸念が高まったことなどから、当作成期末にかけては株価は下落しました。

○ 為替相場 (米ドル/円)

米ドルが替相場は対円で上昇 (円安) しました。

米ドルの対円為替相場は、当作成期首よりおおむねレンジ内で推移しましたが、2021年9月には、利上げ観測の高まりなどから上昇しました。10月以降も、日米金融政策の方向性の違いが米ドルの上昇要因となりました。2022年に入ってから、レンジ内での推移が続いた後、3月にFRB (米国連邦準備制度理事会) が政策金利見直しを大幅に引き上げたことに対して、日銀は指値オペを行い長期金利上昇の抑制を図るなど、日米の金融政策の相違がより明確となって、円安米ドル高が大きく進行しました。4月に入ってから、米国金利が上昇したことなどから、さらに米ドルは上昇しました。その後は、米国景気への懸念などからリスク回避姿勢が強まり、米ドルは下落する局面もありましたが、当作成期末にかけては、米国でのインフレ率の上昇から追加利上げ幅を巡る観測が高まり、上昇しました。

◆ ポートフォリオについて

ファンドの資産規模、資金動向や売買コストの抑制等を勘案しながら、外国株式 (預託証券を含む) 、外国株式先物およびETF (上場投資信託証券) を組み入れて運用を行い、組入比率の合計を純資産総額の100%程度に維持しました。

◆ ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は△43.7%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は△42.2%となりました。

ファンドが組み入れている先物の原資産がベンチマークと異なることや、組み入れているポートフォリオの騰落率とベンチマークの騰落率との差異が、かい離要因となりました。その他、売買委託手数料や保管費用等のコスト負担がかい離要因として挙げられます。

《今後の運用方針》

運用方針に基づき、ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	50円
(株式)	(42)
(先物・オプション)	(0)
(投資信託受益証券)	(8)
有価証券取引税	0
(株式)	(0)
(投資信託受益証券)	(0)
その他費用	8
(保管費用)	(7)
(その他)	(0)
合計	57

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 株式

(2021年7月9日から2022年7月8日まで)

	買付		売却	
	株数	金額	株数	金額
外国	百株	千アメリカ・ドル	百株	千アメリカ・ドル
アメリカ	18,025.86 ()	12,111 ()	8,215.02	4,738

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託受益証券

(2021年7月9日から2022年7月8日まで)

	買付		売却	
	口数	金額	口数	金額
外国	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
アメリカ	257.141 ()	6,847 ()	247.539 ()	5,998 ()

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売却()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の種類別取引状況

(2021年7月9日から2022年7月8日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	百万円	百万円	百万円	百万円
株式先物取引	321	295	-	-

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

(1) 株式

(2021年7月9日から2022年7月8日まで)

当 期					期 付				
買		付			売		付		
銘	柄	株数	金額	平均単価	銘	柄	株数	金額	平均単価
ASANA INC CLASS A (アメリカ)		千株	千円	円	NETSCOUT SYSTEMS INC (アメリカ)		千株	千円	円
SOHU.COM LTD-ADR (ケイマン諸島)		11.592	37,758	6,158	SOHU.COM LTD-ADR (ケイマン諸島)		5.121	23,444	4,578
VIRGIN GALACTIC HOLDINGS INC SHS C (アメリカ)		11.592	26,336	2,271	SOHU.COM LTD-ADR (ケイマン諸島)		11.592	22,920	1,977
AMBARELLA INC (ケイマン諸島)		13.858	24,943	1,799	JUNIPER NETWORKS INC (アメリカ)		5.299	20,971	3,957
VELOCITY LIDAR INC (アメリカ)		2.055	24,602	11,972	SILICON LABORATORIES INC (アメリカ)		1.055	20,115	19,066
ARCTURUS THERAPEUTICS HOLDIN (アメリカ)		81.43	24,095	295	MONGODDB INC (アメリカ)		0.345	19,755	57,261
INOVIO PHARMACEUTICALS INC (アメリカ)		6.813	23,288	3,418	ENERGY RECOVERY INC (アメリカ)		7.624	19,608	2,571
DESKTOP METAL INC CLASS A (アメリカ)		50.909	22,802	447	LENDINGCLUB CORP (アメリカ)		8.302	18,634	2,244
LENDINGCLUB CORP (アメリカ)		39.834	22,505	564	A10 NETWORKS INC (アメリカ)		8.883	17,640	1,985
IMMUNITYBIO INC (アメリカ)		8.302	21,606	2,602	DROPBOX INC-CLASS A (アメリカ)		5.627	17,335	3,080
		24.106	20,764	861	AGILYSYS INC (アメリカ)		2.952	17,332	5,871

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託受益証券

(2021年7月9日から2022年7月8日まで)

当					期				
買			付		売			付	
銘柄	柄	口数	金額	平均単価	銘柄	柄	口数	金額	平均単価
		千口	千円	円			千口	千円	円
DIREXION MOONSHOT INNOVATORS ETF (アメリカ)		257.141	787,254	3,061	DIREXION MOONSHOT INNOVATORS ETF (アメリカ)		247.539	713,799	2,883

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘柄	柄	当 期 末		業 種 等
		株 数	評 価 額	
			外貨建金額	
(アメリカ)	百株	千アメリカドル	千円	
AMBARELLA INC	12.97	90	12,250	情報技術
INOVIO PHARMACEUTICALS INC	471.88	99	13,482	ヘルスケア
INTELLIA THERAPEUTICS INC	17.23	110	15,012	ヘルスケア
ATARA BIOTHERAPEUTICS INC	130.89	113	15,475	ヘルスケア
OKTA INC	9.46	98	13,342	情報技術
BRIDGEBIO PHARMA INC	98.52	103	14,101	ヘルスケア
UNITY SOFTWARE INC	20.74	92	12,560	情報技術
ROBLOX CORP -CLASS A	25.61	101	13,770	コミュニケーション・サービス
ARCTURUS THERAPEUTICS HOLDING	56.91	107	14,673	ヘルスケア
AVIDITY BIOSCIENCES INC	55.17	96	13,091	ヘルスケア
CUREVAC NV	65.31	99	13,542	ヘルスケア
VIMEO INC	132.59	89	12,177	コミュニケーション・サービス
UIPATH INC - CLASS A	43.08	91	12,438	情報技術
ASANA INC CLASS A	45.13	91	12,514	情報技術
DESKTOP METAL INC CLASS A	398.34	94	12,899	資本財・サービス
MICROVISION INC	222.26	110	14,969	情報技術
NANO DIMENSION SPONSORED ADR REPR	284	95	12,983	情報技術
VELOCITY LIDAR INC	814.3	84	11,522	情報技術
VIRGIN GALACTIC HOLDINGS INC SHS C	138.58	100	13,632	資本財・サービス
VUZIX CORP	137.54	102	13,960	一般消費財・サービス
XPERI HOLDING CORP	60.86	90	12,338	情報技術
YELP INC	31.11	89	12,143	コミュニケーション・サービス
AEVA TECHNOLOGIES INC	235.72	84	11,513	情報技術
BUTTERFLY NETWORK INC CLASS A	287.55	106	14,515	ヘルスケア
C3 AI INC CLASS A	47.85	93	12,740	情報技術
OUSTER INC CLASS A	525.8	92	12,519	情報技術
TUSIMPLE HOLDINGS INC CLASS A	107.12	90	12,257	資本財・サービス
FASTLY INC CLASS A	70.19	98	13,389	情報技術
FISKER INC CLASS A	100.24	90	12,329	一般消費財・サービス
HYLION HOLDINGS CORP CLASS A	252.79	92	12,554	資本財・サービス
HYZON MOTORS INC CLASS A	276.32	95	12,933	資本財・サービス
INDIE SEMICONDUCTOR INC CLASS A	142.44	86	11,783	情報技術
JUMIA TECHNOLOGIES AMERICAN DEPOSIT	133.36	86	11,703	一般消費財・サービス
LATCH INC	742.06	97	13,327	情報技術
SENTINELONE INC CLASS A	36.26	94	12,920	情報技術
SQUARESPACE INC CLASS A	41.65	102	13,951	情報技術

銘柄	柄	当 期 末		業 種 等
		株 数	評 価 額	
			外貨建金額	
(アメリカ)	百株	千アメリカドル	千円	
INNOVIZ TECHNOLOGIES LTD	231.2	95	12,960	情報技術
AEYE INC CLASS A	338.4	71	9,715	情報技術
AURORA INNOVATION INC CLASS A	420.16	90	12,348	資本財・サービス
BENSON HILL INC COMMON STOCK	238.77	78	10,720	生活必需品
GINKGO BIOWORKS HOLDINGS INC CLASS	329.81	106	14,539	素材
INVITAE CORP	318.39	100	13,645	ヘルスケア
LOCAL BOUNTI CORP	78.09	29	4,048	生活必需品
ONDAS HOLDINGS INC	107.23	60	8,243	情報技術
PEAR THERAPEUTICS INC CLASS A	151.95	24	3,390	ヘルスケア
SARCOS TECHNOLOGY AND ROBOTICS CORP	95.36	28	3,879	資本財・サービス
XOS INC	111.77	25	3,467	資本財・サービス
META MATERIALS INC	800.14	85	11,648	情報技術
ROIVANT SCIENCES LTD	128.8	60	8,254	ヘルスケア
PLANET LABS CLASS A	188.94	90	12,313	資本財・サービス
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	9,810.84 50銘柄	4,413 <93.1%>	600,496

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託受益証券

銘柄	柄	当 期 末	
		口 数	評 価 額
		外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		千口	千アメリカ・ドル
DIREXION MOONSHOT INNOVATORS ETF		9.602	149
合 計	口数、金額 銘柄数<比率>	9.602	149
		1銘柄	<3.1%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外国 E-MINI RUSS 2000(アメリカ)	百万円 24	百万円 -

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年7月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 600,496	% 90.8
投資信託受益証券	20,289	3.1
コール・ローン等、その他	40,868	6.1
投資信託財産総額	661,653	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=136.06円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(636,490千円)の投資信託財産総額(661,653千円)に対する比率は、96.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年7月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	670,342,735円
コール・ローン等	34,843,127
株式(評価額)	600,496,132
投資信託受益証券(評価額)	20,289,139
未収入金	9,458,679
差入委託証拠金	5,255,658
(B) 負債	25,508,742
未払金	25,508,742
(C) 純資産総額(A-B)	644,833,993
元本	1,114,993,841
次期繰越損益金	△ 470,159,848
(D) 受益権総口数	1,114,993,841口
1万口当り基準価額(C/D)	5,783円

* 期首における元本額は299,940,000円、当作成期間中における追加設定元本額は934,678,664円、同解約元本額は119,624,823円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

iFreeNEXT ムーンショットインデックス 1,114,993,841円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は5,783円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は470,159,848円です。

■損益の状況

当期 自2021年7月9日 至2022年7月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	3,049,938円
受取配当金	3,052,390
受取利息	3,912
支払利息	△ 6,364
(B) 有価証券売買損益	△300,018,696
売買益	248,177,426
売買損	△548,196,122
(C) 先物取引等損益	△ 10,374,234
取引益	4,947,210
取引損	△ 15,321,444
(D) その他費用	△ 603,815
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△307,946,807
(F) 解約差損益金	1,177,823
(G) 追加信託差損益金	△163,390,864
(H) 合計(E+F+G)	△470,159,848
次期繰越損益金(H)	△470,159,848

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

S&P Kensho Moonshots指数はS&P Dow Jones Indices LLCの商品であり、これを利用するライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS & P®は、Standard & Poor's Financial Services LLC (「S & P」)の登録商標で、Dow Jones®は、Dow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」)の登録商標です。インデックスに直接投資することはできません。iFreeNEXTムーンショットインデックス (以下、当ファンドと言います)は、SPDJI、Dow Jones、S & P、それらの各関連会社 (総称して「S&P Dow Jones Indices」)によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではありません。S&P Dow Jones Indicesは当ファンドの所有者またはいかなる一般人に対して、株式全般または具体的に当ファンドへの投資の妥当性、あるいは全般的な市場のパフォーマンスを追跡するS&P Kensho Moonshots指数の能力に関して、明示または黙示を問わず、いかなる表明または保証もしません。インデックスの過去のパフォーマンスは、将来の成績を示唆または保証するものでもありません。S&P Kensho Moonshots指数に関して、S&P Dow Jones Indicesと大和アセットマネジメント株式会社との間にある唯一の関係は、当インデックスとS&P Dow Jones Indicesまたはそのライセンサーの特定の商標、サービスマーク、および商標名のライセンス供与です。S&P Kensho Moonshots指数は大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドに関係なく、S&P Dow Jones Indicesによって決定、構成、計算されます。S&P Dow Jones Indicesは、S&P Kensho Moonshots指数の決定、構成または計算において大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドの所有者のニーズを考慮する義務を負いません。S&P Dow Jones Indicesは当ファンドの価格および数量、または当ファンドの発行または販売のタイミングの決定、もしくは場合によっては当ファンドが将来換金、譲渡、または償還される計算式の決定または計算に関して、責任を負わず、またこれに関与したこともありません。

S&P Dow Jones Indicesは、当ファンドの管理、マーケティング、または取引に関して、いかなる義務または責任も負いません。S&P Kensho Moonshots指数に基づく投資商品が、インデックスのパフォーマンスを正確に追跡する、またはプラスの投資収益率を提供する保証はありません。

S&P Dow Jones Indices LLCは投資または税務の顧問会社ではありません。免税証券のポートフォリオへの影響や特定の投資決断の税効果の評価は、税務顧問会社に相談してください。インデックスに証券が含まれることは、S&P Dow Jones Indicesがかかる証券の売り、買い、またはホルードの推奨を意味するものではなく、投資アドバイスとして見なしてはなりません。

S&P DOW JONES INDICESは、S&P Kensho Moonshots指数またはその関連データ、あるいは口頭または書面の通信 (電子通信も含む) を含むがこれに限定されないあらゆる通信について、その妥当性、正確性、適時性、または完全性を保証しません。S&P DOW JONES INDICESは、これに含まれる過誤、遺漏または中断に対して、いかなる義務または責任も負わないものとします。S&P DOW JONES INDICESは、明示的または黙示的を問わず、いかなる保証もせず、商品性、特定の目的または使用への適合性、もしくはS&P Kensho Moonshots指数を使用することによって、またはそれに関連するデータに関して、大和アセットマネジメント株式会社、当ファンドの所有者、またはその他の人物や組織が得られる結果について、一切の保証を明示的に否認します。上記を制限することなく、いかなる場合においても、S&P DOW JONES INDICESは、利益の逸失、営業損失、時間または信用の喪失を含むがこれらに限定されない、間接的、特別、懲罰的、または派生的損害に対して、たとえその可能性について知らされていたとしても、契約の記述、不法行為、または厳格責任の有無を問わず、一切の責任を負わないものとします。S&P DOW JONES INDICESのライセンサーを除き、S&P DOW JONES INDICESと大和アセットマネジメント株式会社との間の契約または取り決めの第三者受益者は存在しません。